



一日立市男女共同参画
社会シンボルマーク

らぼーるひたち

第137号

発行

2015年7月

より良い“男女共同参画拠点施設”を求めて

日立市女性センターは、市内で唯一の「男女共同参画」の拠点施設です。らぼーる協会は、指定管理者としてより良い運営をするために、毎年皆さまに施設や事業に対するアンケート調査にご協力いただいています。

昨年度のアンケート結果によると、90%以上の方から施設面・サービス面ともに好印象との回答があり、皆様に気持ちよくご利用いただいていることがわかりました。

しかしその一方で、女性センター本来の設置目的である「男女共同参画」に対してどの程度発信できているのか、なかなか見えてきません。

そこで、今までの声をもとに今後女性センターに何を望むのか、日頃から女性センターに関わりのある方々に、自分の思うところ、感じることを話し合っていました。これからも皆さまの声を生かし、様々な取組みをしていきます。



らぼーる協会の
主な事業

就業支援・啓発

資格取得準備講座
スキルアップ講座
男女共同参画セミナー



「仕事に役立つ美しい文字の書き方」

学ぶ・楽しむ

暮らしいき講座
グループ活動
仲間作り

男女共同参画 の推進

情報発信

広報紙、啓発物
ホームページ
ツイッター

支援

女性生活相談
DV被害者支援
子育て支援
利用者団体支援

DV被害者支援 基金の設置

パープルリボン（Purple Ribbon）はDV防止啓発運動のシンボルです。昨年は、センターの利用者と大きなリボンを作り掲示しました。

協会主催事業 における 託児無料制度

託児風景



メンバー
山田 禮子さん(座長)
 らぼーる協会副会長
為我井 弘道さん
 元 介護講座受講生
 看護師
野澤 寿子さん
 協会理事
 アートを通して街づくりを
 考える
末松 倫枝さん
 茶道講師
 街づくりグループV&A・21代表
山野 邦雄さん
 熟年ネット・ひたち
 (J-net)代表

山田(座長) 本日は、お集まりいただきありがとうございます。ぜひ遠慮のないご意見をいただければと思います。それでは、『自己紹介』をお願いします。

為我井 高萩市に住んでいます。今から5、6年前に、協会主催の「訪問介護員養成研修2級課程」という、資格を得るための講座を受けました。終了後、ヘルパーとして働きましたが、一緒に働いていた看護師長さんの勧めもあり看護師を目指しました。働きながら5年間勉強し、今年免許を取りました。現在、看護師として病院で働いています。

野澤 ひたちなか市在住です。高校卒業まで日立にあり、子育て中にも何年か日立に住んでいました。当時、日立が衰退するのではないかという危機感があり、アートで日立を元気にしようという活動を始めました。現在は、日立アートプロジェクトに参加しています。日立は、住みやすさの面では最高なのに、上手にアピールされていないと感じています。

末松 福岡出身です。婦人の家(女性センターの前身)の頃から様々な形で関わりがあり、熟年ネット・ひたち(以下J-net)の立ち上げや、「男性の茶道教室」や「親と子の茶道教室」など協会の講座にも携わってきました。市民の思いを行動に移そうと「V&A 21」というグループを立ち上げ、日立の桜でさくら茶を作っています。日立の活性化を図ろうと、売上金は子育て支援などに役立てています。

山野 広島県出身で、J-netの代表をしています。J-netは、シニアが退職後に地域にうまく溶け込み、心豊かに生きられるようにと20年前にできました。現在約60名のメンバーがいます。「大好きひたち」の考えのもと、生き甲斐や仲間づくりのための講座を開いたり、ボランティアなども楽しみながら活動しています。

山田 ありがとうございます。
 為我井さんは、ヘルパーの『資格を取ろうと思ったきっかけ』は、何だったのでしょうか。

為我井 地元の企業で働いていましたが、転勤で県外に住んでいました。このままでは親孝行もできずに終わってしまおうと思い、当時テレビなどで盛んに話題になっていた介護の通信教育を始めました。仕事が忙しく途中で辞めてしまいましたが、その時のスクーリングがとても楽しく、介護の道へ進もうと思いました。実家の近くで介護講習会を探していたところ、父親が協会の講座を探してくれました。

末松 この年、男性の受講者は一人でしたが、皆川会長や担当職員さんのサポートもあり、3カ月間楽しく受講しました。受講できたことは、今でも感謝でいっぱいです。

野澤 転職の受け皿作りへの支援が必要ですね。
山田 協会は、男女共同参画をベースとして、就業支援や啓発の講座、女性生活相談やDV被害者支援など4つの柱をもとに事業をしてきましたが、支援を必要とする方のための事業の一つとして、子育て支援もしています。

平成23年から協会主催の事業は託児費が無料で受講できます。『子育てついつつ』は、みなさんいかがですか。
末松 子育て支援をしつかりしていくと日立の定住人口

特集 座談会

らぼーる協会は、平成18年から女性センターと鮎川体育館の指定管理者として、日立市から指定を受け、管理運営しています。より良い施設にするために協会の印象や望むことなどについてお話しいただきました。

が増えると思います。子どもたちが、日立は楽しかった、良い所というイメージを持つと、また日立に戻ることもつながると思っています。日立への思い、人とのつながりが日立の活性化につながっていくと思います。ぜひ、らぼーる協会にその役割をしていただきたいと思います。

野澤 こども達の心を豊かに育てることが大事だと思います。ひたちなか市には子育て中でも気軽に入れるお店がありとても賑わっています。女性センター(以下センター)は、良い意味で敷居が高い所があると思うので、子育て中の人もつと自由にワイワイできる雰囲気を作れるといいですね。

山野 誰でも自由に入れる雰囲気がないのかもしれないですね。利用においては、管理がきちんとしていると思います。しかし、ルールが厳しいという人もいます。もう少し気楽に使えるといいと思います。

末松 ルールを寛容にすることが良いことかどうか、疑問に思います。お茶の世界には「来た時よりも美しく」という言葉があります。社会生活をしていく上で規範を守ることが大切なことなので、今のままでも良いのではないかと思います。

野澤 若い人たちが、気軽に立ち寄れる場所があると良いですね。センターには、どこか使える場所がありますか。

事務局 2階の「らぼーるサロン」は、自由に使えます。

山田 ホームページや広報紙などで、広くアピールすることが大切ですね。

野澤 目的を持たずに集まれる場所があればいい。特に子育て期間中は閉塞的になってしましますが、息抜きを持つことで、子どもや夫にも優しくなれるのではないかと思います。

山野 井戸端会議のような場所があればね。

末松 母親にとっては様々な人と話せることが大切で、子どもにも良いと思います。

山田 男女共同参画社会では、子育て支援は大きなテーマだと思います。父親や母親が、気軽に集まれる場所が作れると良いですね。


最後に、『協会に期待すること』などをお聞かせください。

為我井 最近、「在宅死」を内容とした講座に参加しました。仕事を通して望ましいと感じています。今後、医療や介護に関する講座があればぜひ参加したいです。

キーワード

- 必要とされる講座の充実
- 受講しやすい講座の企画
- 子育て世代への支援
- 敷居を低くする工夫
- 気軽に集まれる場所作り
- グループ活動への支援

センターは、皆さんの施設です。世代や性別にかかわらず、たくさんの方にご利用いただきたいと思います。





これからの講座

お電話でお申込みください ☎ 0294-36-0554

《らぼーるサロン》のご案内

センター2階にある《らぼーるサロン》は、オープンスペースです。個人やグループで、休憩や短時間の打合せなどに、自由にご利用いただけます。ご利用の際は、1階事務室に声をかけてください。




※公共の事業などでご利用いただけない日があります。事前にお問い合わせください。

ミニ講座を開いています

協会では、昨年から《らぼーるサロン》を使って、誰でも気軽に参加できる“らぼーるミニ講座”を開催してきました。

次は8/17(月) テーブルゲームです。お楽しみに！

昨年の様子



らぼーるミニ講座

夏休みだ!! 女性センターで遊ぼう!

日時	8月17日(月) 9:30~11:30
内容	テーブルゲーム(オセロ、トランプ、将棋、マンカラ、折り紙など)
対象	どなたでも
参加費	無料
場所	女性センター 4階 多目的ホール
申込み	当日、直接おいでください

いざという時のために!

普通救命講習会~AEDを使って~

日時	9月5日(土) 9:00~正午
講師	多賀消防署職員
定員	先着20名
参加費	無料
場所	女性センター 4階 多目的ホール
申込み	8月3日(月) 9:30から受付

※『普通救命講習修了証』が交付されます

こころの健康講座

対人関係とストレス 一ココロが少し軽くなるコミュニケーション

日時	9月12日(土) 10:00~正午
講師	久保田 純さん(臨床心理士)
定員	50名
参加費	100円
場所	女性センター 4階 多目的ホール
申込み	随時受付



H27年度 講座一覧

託児無料

詳細は、市報やチラシ、ホームページなどをご覧ください。日程や内容が変更になる場合があります。

区分	講座名	時期	市報掲載号
就業支援講座	資格取得準備講座「認知症ライフパートナー検定」 (全4回)	10/3～11/14(土)	9/5号
	資格取得準備講座「TOEIC」 (全5回)	11・12月	
	資格取得準備講座「MOS 検定 Excel 2010 受験対策講座」 (全10回)	6/16～7/16(火・木)	5/20号
	仕事に役立つパソコン講座「Excel 基礎編」 (全5回)	6/19～7/17(金)	5/20号
	「Word 基礎編」 (全5回)	6/15～7/13(月)	5/20号
	「Excel 応用編」 (全5回)	1・2・3月	
	「パワーポイントでスキルアップ」 (全6回)	6/19～7/24(金)	5/20号
	仕事に役立つ「美しい文字の書き方」講座 (全5回)	6/19～8/21(金)	5/20号
	起業セミナー「女性のための創業塾」 (全6回)	10/27～12/3	9/20号
啓発講座	「男女共同参画セミナー」①俳句に込められた女性の姿 ②未定	①7/18(土) ②2月	①6/20号
	ドメスティック・バイオレンスを考える パート17	7/28(火)	7/5号
	こころの健康講座「対人関係とストレス」	9/12(土)	8/5号
	仕事力アップセミナー (全3回)	11月	
	SNS講座 -知っておきたい危険性と楽しみ方- (全5回)	1・2・3月	
	地域連携事業	2月	
	「チャリティー事業」 らぼーる協会の設置している《DV 被害者支援基金》のために年間を通して実施します。		
くらし生き生き講座	子育てパパシリーズ①	未定	
	子育てパパシリーズ② 「夏休み、パパとチャレンジ！手打ちうどんをつくろう」	7/25(土)	7/5号
	Café 風ごはん♪ (全4回) -いつもよりちょっとうれしくなる手軽なワンプレートごはん-	6/25～7/30(木)	6/5号
	一閑張り講習会 (全3回)	9/20～10/4(日)	8/20号
	子育てママシリーズ	11月	
	ピラティスで骨盤底筋を鍛えよう！ (全5回)	6/24～7/22(水)	6/5号
	いざというときのために！普通救命講習会 -AED を使って-	9/5(土)	7/20号
	55歳から始めるパソコン講座 -基本を学ぼう- (全6回)	6/17～7/22(水)	5/20号
	パソコン講座 -デジカメ入門編- (全5回)	1・2・3月	
	季節のホームパーティー料理 (全3回)	12・1・2月	
	らぼーるミニ講座「テーブルゲームであそぼう」他	8/17(月)	8/5号

女性生活相談のご案内

曜日：月～金曜日 および 第2・4土曜日
 時間：10時～正午・13時～16時
 電話：0294(35)2215(直通)

※秘密厳守。女性相談員が対応します。

《DV被害者支援基金》にご寄付をいただきました

《V&A・21》の皆さんは、市内の八重桜を使いさくら茶を作っています。収益は、子育て支援など様々な形で活用されています。昨年に引き続き、ご寄付をいただきました。

さくら茶は、女性センター等で販売しています。



●発行/日立市らぼーる協会(日立市女性センター内)

〒316-0036 日立市鮎川町1-1-10 Tel 36-0554・Fax 38-2460
 ホームページ <http://www.raporthitachi.jp/> ツイッター @rapport_hitachi